

「第6回手術室臨床工学技士(OR-CET)情報交換会」の御案内

向寒の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。毎々格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。OR-CET情報交換会も第6回を数えることとなりました。つきましては下記の要項にて開催致しますのでご案内申し上げます。

記

日 時:平成27年2月8日(日)
午前9時45分 受付
10時15分開会～16時35分閉会(予定)

会 場:聖隷浜松病院 集団指導室(透析棟1階)
〒430-8558 静岡県浜松市中区住吉2-12-12
Tel: 053-474-2222(代表)内線6462 北本

テーマ: 低侵襲手術と臨床工学技士の役割

参加費: 無料

参加申込み:事前申込みにご協力ください(ランチョンセミナーのお弁当準備のため)
当日参加も受け付けますがお弁当がありませんのでご了承ください



演題について:1演題、発表時間7分程度 質疑応答3分程度。

Windowsを用意致します。

- ・アプリケーションはWindows PowerPoint2003、2007、2010が使用できます。
- ・発表データ持ち込みの場合はUSBメモリかCD-Rにてご持参ください。
- ・Macintoshでの発表をご希望の場合は、PC本体及び映像コネクタをお持ちください。なお、バックアップデータも併せてお持ちください。

問い合わせ先:聖隷浜松病院 臨床工学室 北本憲永

Tel:053-474-2191(直通)

e-mail: hm_seireikitamoto@sis.seirei.or.jp

今回のテーマは『低侵襲手術と臨床工学技士の役割』としました。昨年度ハイブリッド手術室の説明がありましたので、今年度はハイブリッド手術の実際を当院心臓血管外科部長小出昌秋先生からレクチャー頂きます。その後、Edwards社から治療用デバイスと欧米での最新の情報を解説頂きます。また、治療装置として、J&Jエチコンから電気メスや超音波メスなど治療用装置の生体臓器別の適正設定や使用法の最前をレクチャー頂きます。また、斗南病院の石田氏をお招き単孔式内視鏡装置とデバイスのことについてお話頂きます。

各施設からの演題の応募を合わせてお願いします。内容としては、『新しい取り組み』、『教育関係』など、内容は問いません。

参加頂く方々に少しでもためになるレクチャーと情報交換会を目指し開催したいと考えています。なお、皆様には是非この機会に相互の情報交換をし、有意義な時間を過ごして頂きたいため、各施設からの演題応募をお願い申し上げます。

※ 尚、発表につきましては、1月31日までに施設名、演題名及び発表者を問い合わせ先までお送り願います。

第6回手術室臨床工学技士(OR-CET)情報交換会 『低侵襲手術と臨床工学技士の役割』

平成27年2月8日(日)

聖隷浜松病院 集団指導室 透析棟1階

9:45～ 受付開始

10:15～10:20 開催挨拶 聖隷浜松病院 北本憲永

10:20～11:20 一般演題 6演題

11:30～12:30 教育講演1

『ハイブリッド手術の実際』

～大血管ステントと経カテーテル大動脈弁置換(TAVI)手術～

心臓血管外科部長 小出昌秋 先生

12:40～13:30 メーカー共催セミナー エドワードズ

『TAVI用デバイスと欧米での最新治療』

13:45～14:40 デバイスセミナー エチコン

『エネルギーデバイスの原理・原則・適正使用

～生体組織との相互作用の観点から～』

14:40～15:20 教育講演2

『単孔式内視鏡装置とデバイス管理』

KKRC 斗南病院 臨床工学部 石田 稔 先生

15:30～16:30 一般演題 6演題

16:30～16:35 閉会挨拶